

# 田村市の文化財

関教育部生涯学習課 81・121-5

## 『芦沢花立制札場跡と岩城街道』

あしざわはなだてせいさつばあと

いわきかいどう

船引町芦沢字花立前地内に、江戸時代から明治時代初めにかけて、かつてあった制札場を復元したものが建っています（芦沢花立制札場跡として市指定史跡。以下、花立制札場）。

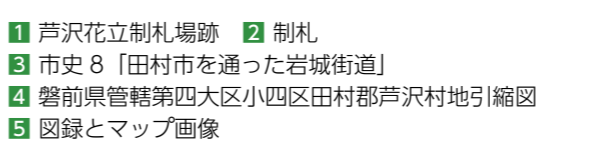
制札場とは江戸時代に幕府や藩の命令、知らせなどを板または紙に記して掲示した場所であり、高札場ともいわれ、多くの人の目に触れるように、集落の中心や人通りの多い街道沿いなどに設けられました。旧三春藩全体では、明治4（1871）年に布告等掲示の制が公布されるまで、90カ所以上に設置されていました。花立制札場はそのうちの一つで、三春といわきを結ぶ岩城街道（以下、旧道）沿いであり、当時の旧道の道筋を知る上でも貴重な史跡として、地元保存会によって周辺の環境美化・保全活動が行われています。

花立制札場とあわせて市の有形文化財に指定されている制札は、明治2（1869）年の銘があり、江戸から明治に時代が変わった大転換期にあつて、悪い風習や習慣を正しくすること、農業に精を出すこと、土地を新たに開発することなど、人々の暮らしのあり方を示す内容が記されています。

芦沢地区を通ったかつての旧道は、現在の主要道である県道門沢・三春線（以下、県道）とかなり道筋が異なります。それは、明治16（1883）年に道路改修が行われた際、新しい道（県道の前身）に平坦な地を選び、交通輸送の障害にならないよう、できるだけ直線でもって結ばれたことに由来します。そのため、県道を外れた作場道などにかつての旧道の姿が今も残ることになりました。例えば、芦沢字光

大寺地内の大滝根川沿いに至る作場道、芦沢字東ノ内地内の県道北側を通る作場道、花立制札場から東に雑木林を抜ける作場道などの道筋がそれにあたります。なお、この旧道について詳しくは市史8「田村市を通った岩城街道」としてまとめられていますので、興味のある方はぜひお手にとってご覧いただければと思います。

最後に、芦沢地区を通った旧道の道筋を知れる資料として、「磐前県管轄第四大区小四区田村郡芦沢村地引縮図」（市指定有形文化財）があります。明治7（1874）年頃に作成されたタテ・ヨコとも約250cmの大絵図には、当時の芦沢村の土地情報などが配色豊かに詳細に描かれ、旧道が太い朱色の線で引かれています。



※このたび市教育委員会では「国指定重要文化財 堂山王子神社本殿奉納絵馬・棟札等図録（以下、図録）」と「市文化財マップ（以下、マップ）」を発行しました。

図録は、堂山王子神社に奉納された絵馬116点と、最古の奉納物である明応7（1498）年銘の順札納札・江戸時代からの修復の歴史を伝える棟札等47点をあわせて収録。生涯学習課および各公民館窓口で1冊500円で頒布しています。マップは、市内の主な指定文化財の紹介と、文化財一覧などをあわせて掲載したもので、市役所北入口内、生涯学習課窓口、各行政局および各公民館窓口などで無料配布しています。

今回は「昔ばなし」を紹介する予定です。田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



- 1 芦沢花立制札場跡
- 2 制札
- 3 市史8「田村市を通った岩城街道」
- 4 磐前県管轄第四大区小四区田村郡芦沢村地引縮図
- 5 図録とマップ画像

### 地域おこし協力隊奮闘記

## 緑川が都路で取り組む

### グリーンな成長



皆さん初めまして、緑川直樹と申します。田村市の雄大な自然と、その自然の恵を生かして、ビール作りを取り組む株式会社ホップジャパンの熱い思いに魅かれ、5月に茨城県から家族3人で移住してきました。私は、グリーンパーク都路を活動拠点として、地域の方々と協力しながら「グリーンパークを含む都路の魅力を広めていく」というミッションを持っていきます。現在はビールの原料の栽培管理や収穫、地域の方々と

の交流を通して、阿武隈の自然の豊かさの中で暮らす人々の温かさを日々感じています。今後は地域の方々と交流をより深め、地域の魅力を発見していきたいと思っています。ビールの原料となるホップ畑は8月上旬に、収穫のピークを迎えます。ホップ畑では背が高く伸びたつるに葉がモリモリと溢れ、かわいらしい花を咲かせ、きれいな実をつけます。この阿武隈の青空のもとで、美しく香り豊かに育つホップ畑のグリーンカーテンと遊び心くすぐられる都路の地を組み合わせ、皆さんに面白く元気になれる体験を味わってもらえるよう頑張ります。ぜひグリーンパーク都路へ遊びに来てくださいね。

### ▼プロフィール

茨城県北茨城市出身。家族とともに田村市へ移住。人との会話から、新たな気づきを共有したり、笑いあったりすることを好む。休日は散歩や球技、冬季にはスキーを楽しみ、ハーフマラソンやロードバイクにも挑戦し続ける37歳。

## 海を越えて 英語指導助手ペンリレ No.121

### 抹茶の時間



サラ・モルドさん  
(アメリカ合衆国  
オハイオ州出身)  
田村市に来て3年目

抹茶が好きな人はいますか？私は大好きです。抹茶が好きなら私と友だちになっても一緒に抹茶ラテを楽しみましょう。私は大学生の時、初めて抹茶の味を知りました。友だちが自分の抹茶ラテを試しに飲ませてくれた時から、抹茶のとりこになりました。スターバックスでは毎回、抹茶ラテを注文します。

日本に住むようになり、いろいろな抹茶味の食べ物を楽しみながら試しています。今は、最高の抹茶アイスを見つけることが私の使命です。お店で新しい抹茶味の食べ物に出会った時は、まるでクリスマスの日のように感じ、抹茶味を味わう瞬間は胸が高鳴ります。

日本で宇治抹茶のおいしさを発見した時、私の世界はすっかり変わりました。宇治

へ直接行けば、その抹茶のおいしさの全てを体験できると思います。この春、ありがたいことに関西地方を旅する機会があつて宇治抹茶を味わえました。予想を裏切らないおいしさに感動しました。宇治は観光客で混雑しておらず、関西旅行の最大の山場となりました。川沿いに腰を下ろし、日光浴をしながら、ギョーザ、アイスクリーム、団子、そして私の個人的なお気に入り、抹茶ラテなど、いろいろな抹茶味を楽しめました。

もし宇治を訪れる機会があれば、絶対に行くことをお勧めします。秋には豪華な紅葉を見られるでしょうから、秋にまた宇治を体験しに行きたいです。宇治に行きましよう！

